

西播医療安全ニュース

2024年11月（第46号）発行

◆令和6年度 第1回 西播支部研修

テーマ：チームで取り組むヒューマンエラー対策 TeamSTEPPS

（医療安全の質と向上をチームトレーニングから）

日時：7月20日（土）13時30分～16時30分

場所：姫路 じばさんびる 901号室

講師：近畿大学病院 安全管理センター 医療安全対策部部长 辰巳 陽一先生

医療事故の原因は、知識や技術といったテクニカルスキルの不足によるものより、状況認識やコミュニケーション等のノンテクニカルスキルの不足によるところが多いと言われています。TeamSTEPPSはチームワークを高めて医療の質と患者の安全を高めるためのツールの一つです。

今回はチームとして機能するために動画やコミュニケーションのトレーニングを通してノンテクニカルスキルを学ぶことができました。



52名の方が参加され、辰巳先生の笑いを交えながらの講演をみなさん熱心に受講されていました。



チーム対抗「わ」つなぎゲーム
紙を切って鎖を作るゲームを通してチームワークの必要性や構成要素を体験しました。



◆研修参加者のご意見

「地位や年齢、職種に関係なく報告や相談ができる環境にする事が医療安全につながると言うことを改めて勉強できた」

「なかなか難しい。やってみないと分からない。次回にも参加する」

「具体例をたくさんあげていただいて、見えそうな場面がイメージできた。動画を見て、チームステップスの様々なツールを教えていただき、その後でまた動画を見て、場面ごとに解説を聞いて理解が深められた」

「まだ、十分に自分自身が理解できていないし、完璧にする必要はないと思いますが、どこまでできるか。講義を聞いていても、できている部分はあると思ったので、身につけていきたいと感じた。また、自分だけではなく今後スタッフへの指導も行っていきたい」

「具体的で分かりやすかった」

「早口なため聞きとりづらさがあった」

「先生の話すスピードが早く聞き取れないことが多々あった」

「全てのツールを活用することはできないが、何か一つだけでも活用できるようにしたい」

「普段の活動の振り返りもでき概念を整理できた」

「チームステップスについて、ぼんやりと理解できたと感じている。引き続き実践に挑戦して、職場の環境作りに勤めたい」

「指導する立場ではありますが、なかなか人に言いにくい面があり苦慮している。事故が起きないように、もっと周りを見て、コミュニケーションをとりチームをまとめられるようにしたい」

率直な声を講師とも共有しながら、求められる研修をめざします

弁護士との事例検討会

問題患者対応、院内暴力、転倒転落対応など、医療安全管理上の問題点に対し法的立場から指導を受けながら、話し合いをしています。自施設の困難事例の解決や、他施設の事例からの学びもたくさんあります。参加ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

第3火曜日 16時30分～18時00分 姫路商工会議所（参加無料）

発行元：兵庫県看護協会西播支部

医療安全委員会

事務局：姫路赤十字病院

たうちちえこ
田内千恵子

電話：079-294-2251

FAX：0790-32-2176

e-mail：t-tauchi@himeji.jrc.or.jp